

れいわよねんど

令和4年度

ぶんかげいじゅつ

こどもいくせいすいしんじぎょう

じゅんかいこうえんじぎょう

文化芸術による子供育成推進事業—巡回公演事業—

げきだんかせ

こちゅうぶ

じどう げきこうえん

劇団風の子中部

児童劇公演



原作/阿部 夏丸
脚色/いずみ 凛
演出/中島 研
制作/西川 典之

ぶんかげいじゅつ

こどもいくせいすいしんじぎょう

じゅんかいこうえんじぎょう

文化芸術による子供育成推進事業 —巡回公演事業—

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。



あらすじ

主人公エイジは、元気で人気者な小学四年生。
お笑い好きのタカヒロや優等生のミサキ、虫が好きになちょっと変わったココロ、ユニークな同級生たちと毎日過ごしていた。

そんなある日、偶然が重なり、突然エイジは「らんぼうもの」のレッテルを貼られてしまう。
どうしていいかわからないエイジは学校を逃げ出し、中学生のイサオと出会う。

「弱い者いじめはダメだ。迷惑たれながす奴もだめだ。かっこいいギャングになるんだ」と語るイサオ。

エイジは決めた。

目指すは「かっこいいギャング！」

こうして孤独を決めこんだエイジ。けれど、やっぱり親友タカヒロのピンチは放っておけない。
ココロの機転でそのピンチを乗り切ったエイジたちは次なる作戦、ココロの夢の実現に乗り出す。

「夢は見るもんじゃない。叶えるもんだ」…？！

さあ果たしてココロの夢は叶うのか、そして、それぞれの夢の行方は？

劇団風の子中部について

～日本“おへそ”岐阜から世界へ～

劇団風の子中部は、岐阜市を拠点に活動する「児童青少年演劇専門劇団」です。各地の小学校、幼稚園・保育園などで公演し、日々多くの子どもたちと出会っています。

子どもたちが自由に創造力や想像力をふくらませながら、人間の生活に興味と関心を持ってく
れるような作品、生きることを励まし、元気づけるような演劇をつくりだしたいと考えています。

“子どものいるところどこへでも”を合言葉に、これからも地域で、“子どもたちと共に未来を創る
劇団”として遊びや日常生活の中から、新しい創造と表現の世界を追求し、広げていこうとか活動
しています。



劇団 風の子中部

〒500-8241 岐阜県岐阜市領下21-16
TEL 058-215-7780 FAX 058-215-7781
https: www.kazenokotyubu.com
E-mail tokai@kazenoko.co.jp